

# 今年度の研究について

## 1. 外国語活動・外国語の目標

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を育成することを目指す。

## 2. 教育課題モデル校としての取組と取組目標

【取組】

◆英語力向上・教育課程の充実

◆学校体制としての指導力の向上

【取組目標】

- 1 児童が主体的に、活動に取り組むこと。
- 2 効果的な時間設定や教材を検証すること
- 3 英語力・指導力向上のための研修を行うこと
- 4 校内の組織的な対応力を高めること

## 3. 研究主題

児童が、すすんで伝え合う外国語活動・外国語科の指導の工夫

## 4. 児童の実態（これまでの児童の学習の様子から。アンケート分析後修正予定）

英語を使うことを楽しんではいくが、活動（Activity）が「学び」につながらない傾向がある。活動（Activity）は、英語に慣れ親しみ、コミュニケーションを図るために行われるものであるが、ゲームで遊ぶというイメージが強く、勝敗によって学習に対する意欲が増減する児童もいる。また、授業時間以外に英語を使う機会がほとんどないため、児童が英語を学習する必要性をあまり感じていない。

## 5. 目指す児童像

- ◆低学年：基本的な表現に親しみ、友達とのコミュニケーションを楽しもうとする児童
- ◆中学年：基本的な表現に慣れ親しみ、相手を意識しながらコミュニケーションを図ろうとする児童
- ◆高学年：相手を意識しながら主体的に外国語を使って、コミュニケーションを図ろうとする児童

## 6. 主題に迫るための取組

- ・次期学習指導要領を踏まえた研究
- ・教育課程の提示
- ・場の設定、指導の工夫・実践
- ・短時間学習の効果的な実施方法・内容の検討
- ・日常的に英語に触れ合う機会の充実
- ・教師の英語力向上

手立て

- ・児童・教員アンケートによる実態と変容の把握
- ・講師や推進リーダーによる研修
- ・継続的な実技研修（ブチ実技）
- ・低・中・5年・6年の授業研究
- ・教員同士の英語力向上
- ・校内環境の整備（掲示・放送等）
- ・効率的なALTとの打ち合わせ

### ★校内環境整備

階段や昇降口に掲示物を作成する。（数・アルファベットの文字に合わせた物の名前・あいさつ）  
教室内の掲示物のユニバーサル化（お天気カレンダー・学習の流れ）